スイッチャ取扱説明書　　　　Rev.42R

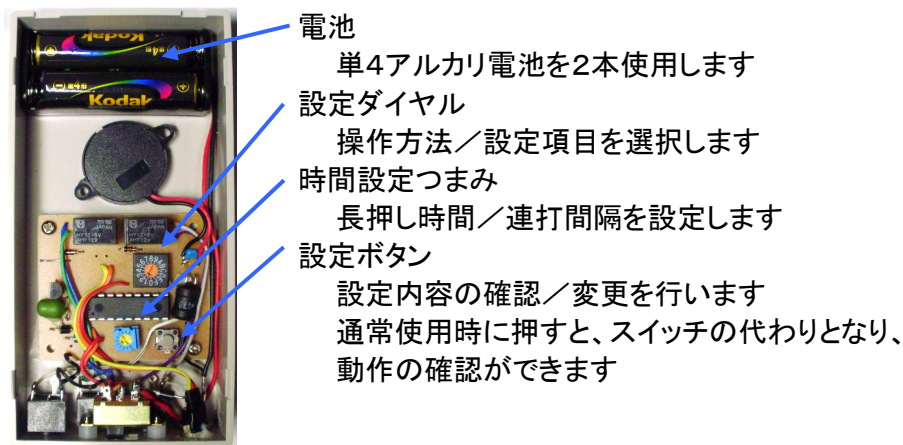
1. 概要

- スイッチャはひとつのスイッチ信号を「パソコン」「コール」ふたつへ切り替えて出力する装置です。
- 切り替えはスイッチをオンにしたままにする操作（長押し）または短い間隔で繰り返しオン／オフを行う操作（連打）により行います。
- ブザーを内蔵しており、呼び出しや合図に使用できます。
- 電池でもAC アダプタでも動作します。

2. 各部の名称・機能

パネル

内部

電池
　単4アルカリ電池を2本使用します
設定ダイヤル
　操作方法／設定項目を選択します
時間設定つまみ
　長押し時間／連打間隔を設定します
設定ボタン
　設定内容の確認／変更を行います
　通常使用時に押すと、スイッチの代わりとなり、
　動作の確認ができます

3. 接続

- 「スイッチ」ジャックに操作スイッチ／センサを接続してください。（3.5mm ミニプラグ）
- 「パソコン」ジャックとオペレートナビ、伝の心などパソコン入力補助装置のスイッチ入力を接続してください。（3.5mm ミニプラグ）

- 「コール」ジャックと呼出ブザーやナースコールをつないでください。（3.5mm ミニプラグ）
- ケースを開け単4アルカリ電池2本を入れてください。（AC アダプタを使用する場合は電池がなくても動作します）
- 付属のACアダプタのコードを「ACアダプタ」ジャックに接続し、ACアダプタをコンセントにさしこんでください。

4. 使い方　1［長押し操作］　　　　長押し時間設定4秒の場合

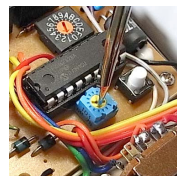
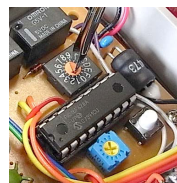
- 操作スイッチをオンにすると「ピッ」と音がして、ランプが緑に点灯します。
- 操作スイッチがオンの間パソコン出力がオンになります。
- 操作スイッチをオフにするとランプが消えてパソコン出力はオフになります。
- 操作スイッチを4秒間オンにしたままにすると、ランプが赤に変わり、ブザーが「ピピピピ」と鳴り、コール出力がオンになります。
- ブザーとコール出力は操作スイッチオンの間続きます。
- コール出力オンの間パソコン出力はオフになります。
- スイッチをオフにするとランプが橙に変わり、ブザーが止まって、コール出力はオフになります。
- ランプが橙の時にもう一度操作スイッチをオンにすると、すぐにランプが赤に変わり、ブザーが鳴ってコール出力が再びオンになります。
- ランプが橙の状態で操作スイッチをオンにせず4秒経つと「ピッ」と動作音がしてランプが消え、はじめの状態に戻ります。

5. 使い方　2　［連打操作］　　　　連打回数設定3回の場合

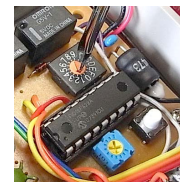
- 操作スイッチをオンにすると「ピッ」と音がして、ランプが緑に点灯します。
- 操作スイッチがオンの間パソコン出力がオンになります。
- 操作スイッチをオフにするとパソコン出力はオフになりますがランプは緑で点灯し続けます。
- ランプが緑の状態で操作スイッチをオンにせず設定した時間が経つと「ピッ」と動作音がしてランプが消え、はじめの状態に戻ります。
- ランプが緑で点灯している間に再び操作スイッチをオンにすると再び音がしてパソコン出力がオンになります。これを3回繰り返すと、ランプが赤に変わり、ブザーが「ピピピピ」と鳴ってコール出力がオンになります。
- ブザーとコール出力は操作スイッチオンの間続きます。
- コール出力オンの間パソコン出力はオフになります。
- スイッチをオフにするとランプが橙に変わり、ブザーが止まって、コール出力はオフになります。

- ランプが橙の時にもう一度操作スイッチをオンにすると、すぐにランプが赤に変わり、ブザーが鳴ってコール出力が再びオンになります。
- ランプが橙の状態で操作スイッチをオンにせず4秒経つと「ピッ」と動作音がしてランプが消え、はじめの状態に戻ります。

6. 設定

- 時間設定
  - スイッチの長押しでコールを行う場合スイッチを押し続ける時間を設定します。
  - スイッチの連打でコールを行う場合スイッチを押す間隔を設定します。
  - 「時間設定」つまみを時計方向に回すと時間が長くなります。
  - つまみを回すときは透明のシートをめくり、小さいドライバーを使用してください。
  - 出荷時は約4秒に設定されています。

- ナースコール操作
  - コールを行うためのスイッチ操作方法を選択します。
  - コール無し、スイッチを長押ししたときにコール、スイッチを連打したときにコールの3つから選択します。
  - 選択はダイヤルを回して行います。透明のシートをめくり、ダイヤルを小さいドライバーで回し、0から7の数字を選んだ後設定ボタンを押してください。
  - 出荷時はダイヤル1[長押し]に設定されています。
  - コールなし[ダイヤル0] ―― コールは動作しません。パソコン操作専用となります。
  - 長押し[ダイヤル1] ―― 操作スイッチを設定した時間以上オンにしたままにするとコールがオンになります。コールがオンになるまでの時間は時間設定つまみで設定します。
  - 連打[ダイヤル2～7] ―― 操作スイッチを設定した時間より短い間隔で、設定した回数オンオフを繰り返す（連打する）とコールがオンになります。間隔は時間設定つまみで設定します。回数はダイヤルで2回から7回の範囲で選択します。ダイヤル2の時2回のスイッチオン時、ダイヤル7の時7回目のスイッチオンでコールがオンになります。
  - たとえば4回の場合2回目と3回目の間隔が設定時間より長かった場合、その時点で回数はゼロ（ご破算）となり、もう4回スイッチ操作が必要になります。

- ブザー音／コール出力
  - スイッチ操作時の動作音、コール時のブザー音と出力時間を設定します。
  - 設定を変えるときは以下の手順で行います。

① 透明のシートをめくり、ダイヤルを変更したい項目の番号（8からBのいずれか）に合わせます。
② 設定ボタンを押すと設定値に対応した回数だけブザーが鳴り、ランプが点灯します。
③ 設定ボタンを押すたび設定値が変わり、ブザーとランプの回数も変わります。
④ 希望の設定値（回数）になるよう設定ボタンを何回か押します。

⑤ ダイヤルをもとの数字（0から7のいずれか）に戻します。
⑥ 設定ボタンを押すと設定内容が保存されます。設定ボタンを押さず電源を切れば設定は変更されません。

- 操作音 ［ダイヤル8］―― 操作スイッチをオンにしたときのブザーの鳴り方を選択します。 （＊：出荷時の設定）

設定値（ブザー回数）	ブザーの鳴り方	音
1	鳴らない	
＊2	スイッチオンの瞬間とオフの瞬間	カチッ
3	スイッチオンの瞬間	ピッ
4	スイッチがオンの間	ピー

- コール時の音［ダイヤル9］―― ナースコールがオンのときのブザーの鳴り方を選択します。 （＊：出荷時の設定）

設定値（ブザー回数）	ブザーの鳴り方	音
1	鳴らない	
2	操作音と同じ音量	ピピピ
3	鳴らない	（1と同じ）
＊4	操作音より大きな音	ピピピ

- 時間経過時の音［ダイヤルA］―― ナースコールがオフになった直後一定時間はスイッチオンですぐナースコールがオンになります（再コール）。この時間が終了した時点で短く「ピッ」と鳴らすかどうか選択します。
  連打操作の場合は連打として認識される時間が終了した時点で「ピッ」と鳴らすかどうかも同時に設定されます。

（＊：出荷時の設定）

設定値 （ブザー回数）	ブザーの鳴り方	音
1	鳴らない	
＊2	時間経過時鳴る	ピッ

- コール出力 ［ダイヤルB］
  - コールの出力時間と再コールを選択します。
  - コール出力時間は、操作スイッチオンの間出力し続けるか、スイッチオンの時間にかかわらず一定時間（1 秒または 5 秒）出力するか選択します。
  - 再コールはコールがオフになった直後一定時間内に操作スイッチをオンにすると、長押しや連打なしにすぐコールがオンになる機能で、なしを選択するとコール後すぐにパソコン操作に戻ることができます。

（＊：出荷時の設定）

設定値 （ブザー回数）	コール出力	再コール
1	押している間オン	なし
2	1秒間オン	あり
＊3	押している間オン	あり
4	5秒間オン	あり

7. 電池切れ警告

- 電源オン後数秒間電池残量をランプで表示します。
- 電池残量が充分ある場合緑に点灯し、残り少ない場合赤く点滅します。
- ACアダプタ使用時は電池が無くても動作しますが電池切れ警告は行われます。

8. 備考

- ブザーは鳴っている状態が11秒以上続いた場合一旦停止します。（スイッチが物に当たるなどして誤動作している可能性があるためです）
- 出力仕様
  コール、パソコンとも： リレー接点　定格　24VDC　1A　無極性　絶縁